

### Q 朝倉市体育施設整備に係る基本的な考え方

A 生涯にわたって豊かなスポーツライフ実現

A 文化施設等については一つの窓口で使用許可、申請を行っている。システムづくりを検討し考えていく。

Q 農工商連携による六次産業の活性化にどう取り組みか。  
A 特産品のブランド化を進める取り組みを始めており、朝倉市の資源を生かしていく流れを構築していきたい。

Q 大企業が家内工業、下請工業により日本の農を支えるように、日本の農業は小さな農家の集まりの中で支えている。何とか支援できる道はないか。  
A 中山間地、山間地を多く持つっており、将来の朝倉市の農業をどうするのかについて、現時点から将来担い手となる若い世代にどう移すかなど、検討していきたい。

### 柴山 恭子 議員

質問項目

- 1 体育施設整備について
- 2 持続可能なまちづくりのための活性化とは
- 3 甘木公園整備
- 4 老朽空き家対策



Q 地域の拠点、地域の遊び場になるところが必要。市民がいつでもどこでも気軽にスポーツと触れ合える場や機会の提供に、所管体育施設の利用者増や学校教育施設の開放促進とあるが使用手続きの窓口一本化はできないのか。

Q 甘木公園は憩い、癒やしの場所であり、長寿命化計画に基づき整備を進めている。今年度、池の周辺に足に優しいゴムチップ舗装によるジョギングコースを整備することとしており、幅員3m、延長7百メートル、色は鮮やかな水色である。整備終了後には、スロージョギングイベントを考えている。美しい公園、子供やお年寄りが集まる日本の甘木公園をめざし努力していく。



遊具の整備が終わり子供たちでにぎわう甘木公園

たい。

Q 甘木公園について、今後の整備と活用を尋ねる。  
A 甘木公園は憩い、癒やしの場所であり、長寿命化計画に基づき整備を進めている。今年度、池の周辺に足に優しいゴムチップ舗装によるジョギングコースを整備することとしており、幅員3m、延長7百メートル、色は鮮やかな水色である。整備終了後には、スロージョギングイベントを考えている。美しい公園、子供やお年寄りが集まる日本の甘木公園をめざし努力していく。

Q 甘木公園は憩い、癒やしの場所であり、長寿命化計画に基づき整備を進めている。今年度、池の周辺に足に優しいゴムチップ舗装によるジョギングコースを整備することとしており、幅員3m、延長7百メートル、色は鮮やかな水色である。整備終了後には、スロージョギングイベントを考えている。美しい公園、子供やお年寄りが集まる日本の甘木公園をめざし努力していく。

Q 甘木公園は憩い、癒やしの場所であり、長寿命化計画に基づき整備を進めている。今年度、池の周辺に足に優しいゴムチップ舗装によるジョギングコースを整備することとしており、幅員3m、延長7百メートル、色は鮮やかな水色である。整備終了後には、スロージョギングイベントを考えている。美しい公園、子供やお年寄りが集まる日本の甘木公園をめざし努力していく。



### 実藤 輝夫 議員

質問項目

- 1 朝倉市の人口動態その課題と対策

Q 日本創成会議から25年後の朝倉市の人口が約2万人減り3万6千人に、特に20才から39才の女性人口が50%減となるとの衝撃的な報告がなされた。市長はこの報告を如何に受けとめたか。  
A 大変な驚きを持って受け入れた。国に対して市長会として人口問題に取り組むよう要望し、人口減少をくいとめる施策を打つていく。

Q まず朝倉市の人口動態を把握分析し、年令別は勿論、各地区各産業別毎にも対策を講じていくべきと思うが。  
A 自然減、社会減に分けて分析し、今後の財政計画、事務事業の見直し等を行ない、その分の行政と住民の協働という事業が、大事になってくると思う。

Q 生産年齢人口の減少は、農業従事者、子供の減少、担税力の低下等を引き起こす。朝倉市の総合的個別的行政施策を早急に構築しなければならぬ。その一つとして県が推進している70才現役社会を目指す施策を朝倉市も推進したら如何か。  
A 再就職、職業紹介、幹旋等県も大変事業効果を上げているので、朝倉市も積極的に取り組んでいきたい。

Q これからは一層女性が子供を産みやすく、働きやすい社会、若者に魅力ある中核都市を創っていかねばならない。その為には行政・議会・各産業・市民が情報を共有し、将来に向けた地域戦略協議会を設置し、対策を講ずるべきと思うが。  
A 私も人口減少というものの危機感を持っている。今後積極的に取り組んでいく。

Q 私も人口減少というものの危機感を持っている。今後積極的に取り組んでいく。



### Q 朝倉市の人口減少に対する地域戦略の構築は

A 人口減少に危機感を持ち、積極的に取り組む

Q この人口の減少をどう考える

A 子どもを産み育てやすい地域づくりをする

ほかの年齢の人口増減がないとした。15年後、平成41年の15歳から64歳までの生産年齢人口は2万3281人である。これは、国の人口推計の平成42年の生産年齢人口2万3289人をすでに下回っている。人口政策の厳しさが分かってくると思うが、どう考えているか。

富田 栄一 議員

質問項目

1 日本一のふる里政策の課題について



Q 国立社会保障・人口問題研究所「市町村別将来推計人口」と、現在の住民基本台帳年齢別人口から考えた。15年後に19歳から33歳になる、今の子ども達の4歳から18歳までが、高校を出て40%の人がこの朝倉市に残ってくれたと仮定し、

ほかの年齢の人口増減がないとした。15年後、平成41年の15歳から64歳までの生産年齢人口は2万3281人である。これは、国の人口推計の平成42年の生産年齢人口2万3289人をすでに下回っている。人口政策の厳しさが分かってくると思うが、どう考えているか。

Q 防災情報を伝えることは、市の責務である。杷木地域のオフトークは、防災

A 子育ての環境を整える政策をやっているとこだ。また地方に残る子と、外に出ていく子の割合を調べる必要がある。高校からの就職について、企業誘致とあわせて、地域の企業の方に協力を求め、なるべくこの地域の中で就職したいという子ども達ができるように努力していく。

A テレドームという、電話をかければ防災無線で言ったことが聞けるシステムを導入する。さらに、市全体の公平性を考えて検討している。

A これから先、職員の数も減る。コミュニティの若者も減っていく。その時、防災をどうするのか。10から20年後が、もうそこに来ていることを実感して考えていただきたい。過疎債の活用もあるのではないかと。

人口構成の推移 朝倉市	国勢調査		対比
	平成17年	平成42年	
年少人口 0-14歳	8,223	4,426	54.0%
生産年齢人口 15-64	26,966	23,289	86.8%
高齢者人口 65歳以上	15,048	17,310	112.7%
合計	49,237	45,025	91.5%

これより下回る厳しさ

Q コミュニティセンター

A 他市の公共施設は全部市費で整備されており、市の施設として市で実施すべきである。財政が厳しければ環境整備事業の中に取り込めばよいではないか。

Q コミュニティセンター

A 環境整備事業は旧甘木市の頃にできたが、当時と状況は違ってきている。一定の用途の範囲を拡大することも考えていかなければならないと思う。

Q コミュニティセンター

A 働く場所、住環境、子育て環境と諸々の環境整備をすることによって3世代が同じ地域で住めるような地域づくりをやっていく。



田中 保光 議員

質問項目

- 1 コミュニティセンターについて
- 2 朝倉市の人口対策について
- 3 桂川改修促進と内水排除対策について

A 生産人口の増加については、昨年より高校生の就職について市長が企業と商工団体を訪問し、地元からの採用のお願いと、若い世



舗装を望まれる駐車場

Q コミュニティセンター 附帯施設は市費で

A 環境整備事業の範囲拡大を考える